



学校教育目標「かかわる つながる よく生きる」

天応小・中学校 学校だより 令和5年3月号

描ける 架ける 翔る



呉市立天応小学校 Tel 0823 (38)7584

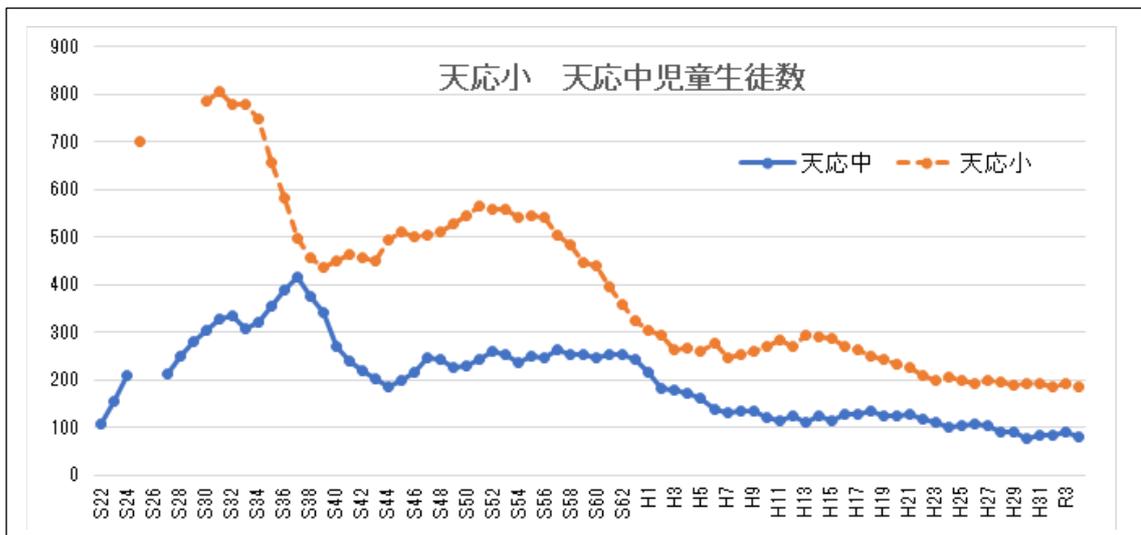
呉市立天応中学校 Tel 0823 (38)7545

つなぐ ～ かしの木と瀬戸の波に込めた思い ～

天応小学校は、明治5年に学制が頒布された2年後の明治7年に「更化舎」として安定寺を借りて誕生しました。開校以来148年、5,342人（令和4年度卒業予定者を含む。）が卒業しました。

天応中学校は、昭和22年旧海軍工廠工員宿舎に誕生しました。開校以来76年、4,706人（令和4年度卒業生を含む。）が卒業しました。

両校の各年度に在籍した児童生徒数は、次に示すとおりです。児童生徒数のピークは、天応小学校は昭和31年の801人、天応中学校は昭和37年の417人です。



また、天応小学校と天応中学校の校章は、3枚のカシの葉と波がモチーフとなっています。天応中学校の校章制定当時、これらのモチーフには、次のような思いが込められました。

天応中学校は校歌にも歌われているように、北に天狗城山、東には城山、南には天応山と三つの代表的な山に囲われている。これらの山々にすくすくと伸びるカシの木に「高い理想と自覚」を託し、眼下に広がる鏡のような瀬戸内海に「無限の夢と寛大な心」を望む。

また、天応小学校と同じ校章であることについては、「小学校、中学校の協力と連携を重視し、一体となって天応教育の発展を願う地域性が表れている。」と記されています。

天応の地域の皆様にとって、わが母校、われらの学校として長く親しまれてきた天応小学校と天応中学校は、間もなく幕を閉じようとしています。

しかし、歴代の卒業生の皆様方は、この学校を巣立っていかれ、それぞれの立場で「かしの葉と波」に託されたことだと推察いたします。

天応学園の校章にも、このかしの葉と瀬戸の波のデザインは、引き継がれています。

新しい学校においても、地域の皆様のご支援、保護者の協力をいただきながら、児童生徒に「かしの葉と瀬戸の波」に託された人としての姿を実現するための教育の中身づくりに教職員が一丸となって取り組んでまいります。

これまで、両校の教育に携わっていただいた全ての皆様へ、感謝をお伝えするとともに、令和5年4月に開校する天応学園に対しても、これまでと変わらないご支援・ご協力をお願いいたします。



広テレ「みんなで防災プロジェクト」 どう逃げる 災害から命を守るために

2月11日(土)天応中の生徒8名が広島テレビの塚原美緒キャスター(テレビ派でお天気コーナーを担当)から取材を受けました。

広島テレビの、防災プロジェクトでは「テレビ派」などを通して“逃げる”ための方法、社会の新たな仕組み、または避難所の変化など様々な“逃げる”を伝えておられます。この度、「命を守るため知っておきたい備えを伝える。」という番組を制作されるということで、次のような取材をお受けしました。

- (1) 塚原美緒さんからの質問に答える。
 - ・呉高専との連携授業で作成したハザードマップに込めた思い
 - ・もし災害が起こったときあなたはどの行動するか
- (2) 天応小中学校の体育館に備わっている避難所開設時に役立つ機能
- (3) 新設された校舎に対する地域の思い

なお、この番組は、3月11日(土) 16時30分から広島テレビで放映されます。



6年生 ありがとう集会(小学校)

3月1日(水)に「6年生ありがとう集会」が行われました。今年度は、体育館に全員が集合して6年生に感謝を伝えることができました。5年生が中心になって代表委員会を開き、企画、運営を担いました。1年生から4年生は、それぞれクラスで「ありがとう」の気持ちの表現の仕方を工夫してくれました。1年生は、自分の描いた花を頭上で揺らしながら「ありがとうの花が咲いたよ」の歌を届けてくれました。2年生は、「大きなかぶ」のお話を劇にして、かぶを引っ張る人一人一人が、6年生にこれまでしてもらったことを大きな声で伝えながら最後、蟻さんも加わってかぶをみごとに抜きました。3年生は、6年生の名前を頭にかぶり「天応ソーラン」をみごとに舞い切りました。そして、なんと、次の日、感動した6年生が3年生に「天応ソーラン」を直接教えに行ってくれたそうです。4年生は、「ふるさと天応」を大切に続けてくれた6年生に、4年生らしく「ふるさと」のリコーダー演奏と斉唱を届けてくれました。次に、6年生と一緒にゲームをして「ひまわりの約束」をみんなで歌い、6年生が一人一人からのメッセージをスライドにして送ってくれました。最初から最後まで6年生へのありがとうの気持ちがいっぱいにあふれた会場となりました。

6年生28名は、3月18日(土)9時30分より举行される第76回卒業証書授与式でこの学び舎を巣立っていきます。新型コロナの影響をこの3年間受け続けてきましたが、この度は、在校生は5年生が参加します。マスク着用をお願いするのは保護者のみです。保護者の人数制限は設けません。残念ながら、ご来賓についてはこの卒業式までのご遠慮いただきますが、来年度の入学式からは、お招きできます。コロナ前の日常が戻りつつあります。

天応小学校最後の卒業生をみんなで祝ってやりたいと思います。

図書メディアセンター準備完了

3月1日(水)新校舎重層屋体1Fの中心部の準備が整いました。

柔らかな照明が照らす1Fは、図書メディアセンターと5つの特別教室が配置され、豊かな学びを育む場としての機能が備わっています。

- ① 教科等の学びを讀書でつなぐ図書メディアセンター
- ② コルクボード壁面、展示棚等を活用した学びの成果の交流
- ③ 学級単位、小集団、個別等、学びの形態にフレキシブルに対応



この場を活用して、子供達を中心とした豊かな学びが広がっていくことが楽しみです。